

遺品整理の 現場から

～想いを大切に～



一般社団法人

家財整理相談窓口

生前整理・遺品整理・空家整理

生前

自己紹介

株式会社 友心

■ 1976年2月13日

■ 40歳

■ 妻は死別、子ども3人

代表取締役 **岩橋 ひろし**

【経歴】

- ▶ 福岡県立 玄界高等学校卒業
- ▶ 西鉄国際ビジネスカレッジ卒業
- ▶ 平成8年4月 嬉野温泉（株）和多屋別荘入社
- ▶ 日本初の男性仲居サービス「男組」の仲居頭を務める
- ▶ 平成14年7月 自動車販売会社設立
- ▶ 平成24年3月 遺品整理士 IS 01117号取得
- ▶ 友心まごころサービス設立
(平成26年6月法人化により株式会社 友心となる)
- ▶ 現在に至る

取材実績

日経ビジネスオンライン
孤独死現場をリセットする人たち
～現場に残された「5000万円」の真実～
毎日新聞・朝日新聞
ケーブルステーション福岡「トピックス」
NHK「地方発ドキュメンタリー」
フジテレビ「新報道2001」



BPnet ビジネス PC IT テクノロジー 医療 建設・不動産 TRENDY WOMAN ショー

日経ビジネス

ONLINE
2015年9月11日(金)
ログインしていません 会員登録 / ログイン

お知らせ
「ヤンキー社長」を発刊しました
日経BP社は「日経BP総合研究所」を創設しました

名言：同性婚を法律で認めることは、ありのままの姿を受け入れるだけだ

TOP マネジメント 政治・経済 IT・革新 アジア・国際 環境・エネルギー

テーマ特集 未来共生 課長部 水素社会 ひとを育てる

特集一覧 コラム一覧 著者一覧

新着記事から

>>新着一覧

孤独死現場をリセットする人たち

あなたに迫る 老後ミゼラブル
孤独死現場を「リセット」する人たち

記者の観
オクラ本館、ランタンが消えた夜

磯山友孝の「政策ウラ読み」
40兆円突破、医療費の膨張止まらず

NFL (メジャーリーグ・サッカー) の研究
「育てて勝つ」がレッドブルのブランド育成

小田嶋隆の「ア・ピース・オブ・書翰」
マイナンバーは自虐の番号

世界鑑測 北村豊の「中国・キタムラレポート」
中国・大軍事パレード、巨額費用の愚

「悪やさない文明」のビジネス戦略
ソフトバンクがモビリティ事業に進出

現場に残された「5000万円」の真実

孤独死する高齢者が増え、遺品整理業が活況を呈している。死後、時間が経過した現場は悲惨そのもの。「特殊清掃」を手掛ける福岡県の遺品整理業者が、「孤独死の真実」を明かした。

逢なるコンシェルジュ
「いい子」を脱ぎ去れ、熊切あさ美

キーパーソンに聞く
中国に敗かれ続けてきた米 國

ニュースを斬る
任天堂が失いつつあり、シャープが忘れたもの

PR 今の年収は適正ですか？あなたのキャリアから適正年収を算出します。
PR 企業経営の变革を迫るIT利用の多様化、变革を先導する最新トレンドを紹介
PR 社会と企業の共有価値を創造する成長戦略とは？

団体としての活動

一般社団法人 家財整理相談窓口

《社団概要》

■設立 2015年2月12日

■代表理事 神野 敏幸

■理事：6名 監事：1名

■会員数：30社（28年7月現在）

- ・消費者の目線に立ち、家財整理業の適正な情報提供を行う
- ・家財整理業の健全な発展を目指すために、調査研究を行い、その内容を持って、参加企業の啓蒙を行い、行政を含む関係団体と連携を図る窓口

家財整理相談窓口の理事2名にお声かけ頂き、その理念が自社の理念と一致した為、団体に参画することを決めました。

現在は、監事を任され遺品整理業界の適正化・健全化に向けて邁進しております。

団体としての活動

業者に選ばれた業者が集まる団体。
信頼と安心の担保が違います。



家財整理業者の実態

本題に入る前に
お願いがあります。

家財整理業者の実態

ぜひ、
大切な人を
思い出しながら
聞いて頂きたい。

今、自分の家にある
家財の量を
想像出来ますか？

こんなにあります



こんなにあります



今の終活

葬儀



納骨



遺産相続



もう1歩先を見据える

ご自身の家財整理

- 相当の費用がかかってしまう
- 大きな労力がかかる



これらの家財はご自身が
亡くなった後に、
必要になると思いますか？

遺された家族の家にはすでに
必要な必需品が揃っています。

家財整理業者の実態

家財整理とは

生前整理

- 終活の一環で整理
- 高齢者施設へ入所する際の残存家財の整理

遺品整理

- 亡くなった方の住まいの整理

空家整理

- 長年誰も住んでいない家の整理

共通項

いるモノは全て確認したから
中にあるモノは全て処分して下さい

家財整理業者の選択

よくある
依頼内容

管理物件の中に残った家財品を全て搬出して撤去して、部屋の中を空にしてほしい

亡くなった方や依頼主がもし大切な物をその部屋に隠していたことを忘れていたとしたら ?

→それもまとめて捨てられる可能性がある

業者を選ぶ判断基準は

費用の安さ？ 作業の早さ？

家財整理業者の実態

不動産管理会社に問いかけました

今まで依頼をした家財整理業者
から返ってきたものはどのくら
いありますか？

(故人の思い出の品・貴重品など)

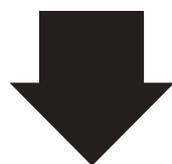
家財整理業者の実態

自社（株式会社 友心）が直近3年間の間で
整理途中に発見し、遺族にお返しした現金



家財整理業者の実態

自社（株式会社 友心）が直近3年間の間で
整理途中に発見し、遺族にお返しした現金



8,000万円以上

家財整理業者の実態

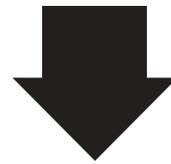


家財整理業者の実態



家財整理業者の実態

自社（株式会社 友心）が直近3年間の間で
整理途中に発見し、遺族にお返しした現金



8,000万円以上

皆さんに考えてみて頂きたいこと

自社が請け負った依頼の時にだけ
偶然現金が出てきたのでしょうか？

家財整理業者の選択

安さで業者選定をするとどういう
事態が想定されるか

「安く受注」＝「作業に時間をかけられない」

作業時間を短縮するため、中もよく確認せずに家財を捨ててしまっ
て終了。(通常貴重品類は何かの中からでてくる)

**「安く受けたから、そこから出てきた物は全部
もらっていいものだ」と解釈するケース**

依頼内容は「全て捨ててくれ」だったのなら、元々捨てる物
をもらっても問題ない、という業者の身勝手な判断

時には元気だった方が急に
亡くなってしまいうケースも



時には元気だった方が急に
亡くなってしまいうケースも



数日後に異臭により発見
される悲しい現状

→孤立死

家財整理業者の選択

大切な物は現金だけではない

大切な思い出の品

も雑に扱われ捨てられてしまう

人は引っ越しの時、自身にとって大切な物と一緒に引っ越しをするはずで

自身の思い出の品だけでなく、家族との思い出の品もそこには眠っている

家財整理業者の選択

ひとつひとつの遺品を
心を込めてチェックしていきます



家財整理業者の選択

近年多い孤独死後の遺品整理の原因

➡ 家族関係の希薄化 ➡ 核家族化

遺品には故人の気持ちが宿っている

遺族との思い出や、遺族へ向けた手紙など遺族がそれを見て、故人への手の合わせ方が変わったり、故人に対して想う気持ちが変わる。

遺品整理は二度はない人生でたった一度きり

確かなスキルと想いを持つ業者

高まる需要に群がる業者

家財整理専門会社

母体の会社

リサイクルショップ
や便利屋など

現場から持ち帰った品物の再販などが
行われていることが多い

あらゆる現場に
対応可能

特殊清掃の対応

しない

リサイクル・リユース・寄付活動に
力を入れている

孤独死や自殺等の現場の家財には腐敗
臭が染み付き、再販できないため

法令を遵守する

違法という意識がない

※違法とっていないため、当然の様に違法行為を行う

問題点

遺族は時間がない中、1週間のうちの休みを使い業者の見積りに立ち会う。だが、見積りにきた業者がスキルを持たない業者であれば、「これはうちの専門外ですね」の一言で終わってしまい、また違う業者を探し、次の貴重な休みを使い、見積りに立ち会わなければいけなくなる。

臭いの強い現場が更に凄惨な状況になってしまう

家財整理業者の選択



リサイクル・リユース

家財整理等で出たご不要品の中で、
まだまだ再利用可能な品に関しましては、
社会福祉協議会などの関連団体様を介し
て生活困窮者の方々へ寄付させていただ
いております。

寄付活動

家財整理会社の皆様へ

拝啓

暦の上に春は立ちながら厳しい寒さが続いております。
時下ますますご清祥のことお喜び申し上げます。

この度は結構なお品を頂き誠にありがとうございました。
おかげ様で子供達と新しい生活をスタートさせる事ができ
誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

感動したと同時に何の面識もない私にお譲り下さった事を
本当に有り難く思っております。
本来なら私が直接伺いお礼を申し上げるべきところですが
時間が合わずお手紙とさせていただきます。
落ちつきましたら是非お会いしてお礼を申し上げます
思っております。

貴社さまの仕事に対する熱い想い、大切にされる気持ちも
聞かせて頂き、本当に感謝し、出逢いというはかりに感謝し
この想いを次につなげていきたいと思いました。

まだまだ寒い日が続きます。
ご自費再一にてご精励くださいますようお願い申し上げます。

乱筆乱文お詫び申し上げます。

敬具

平成二十八年二月二日



トラブル事例

自己判断能力が衰えた方への業者の紹介は
トラブルの元になりやすいものです

知らない業者を紹介



遺品整理業者の中には、追加請求をしたり『思い』を持たない業者も数多くいるという悲しい現実が存在します。紹介するということは**責任の重いことなのだ**という意識を忘れないで下さい

「トラブルを未然に防ぐ」という観点からも、安心と信頼が補償される団体に所属した業者の選定をすることが必要です

トラブル事例

■追加請求

→作業完了後に、「撤去物量がこんなにあると思わなかったので、〇〇万円追加です！お支払い不可であれば全て降ろします。」

■貴重品盗難

→「現金・貴金属等は何も出てきませんでした。」

■代金の二重払い（生前の家財整理）

→特に**認知症の方に多いトラブル**。

作業開始前に支払をしたにもかかわらず、支払ったことを忘れてしまい再度、業者に代金を支払おうとする。

業者もそれをあたかもまだ支払ってもらってないかのように受け取る。

■遺品をゴミの様に扱われた

→「思い出の品物を雑に扱われ、窓から外のトラックに投げ入れられた」

居住支援協議会との連携サポート(案)

これまでお話ししたように家財整理・遺品整理業界はこれから健全化を進めて行かなければいけない現状にあります。

そのためにも、想いを遺して亡くなった方や悲しみの淵にいる遺族が、本当に安心して依頼出来る体制を、各市町村の居住支援協議会と共に作りあげていきたいと考えています。

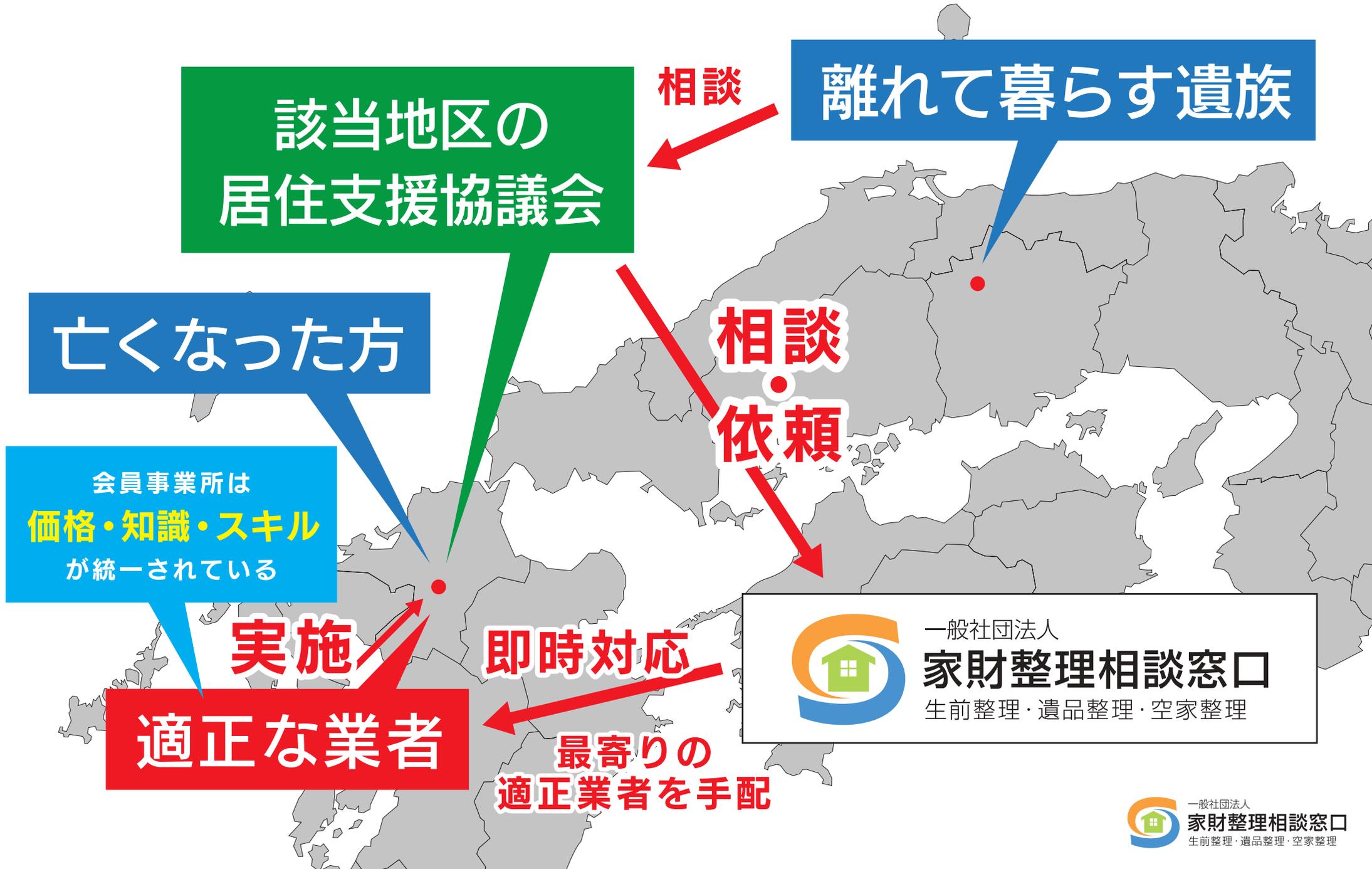
故人・遺族

連携してサポート

家財整理相談窓口

居住支援協議会

居住支援協議会との連携サポート(案)



我々が一番大切にしていること

地域との
家族との
行政との
業者との
人との

絆

1人の人としてのお願い

ご来場の皆様にもご自身に置き換えて考えてみて頂きたい。

ご自身の親と連絡はとっていますか？

ご自身が亡くなった後、家族に遺したい大切なモノは誰かに託せる状況ですか？

生きているうちの絆、そして、亡くなった後に深まる絆、その両方の絆をぜひ大切にしてください

地域社会からの孤立を 心の底からなくしたいと思っています



ご家族の安否確認サービス



「今日も元気にしてるかな」

離れて暮らす大切な人
を思うあなたへ！
週 2 回の安否確認。



見まもっTELプラス(安否確認＋原状回復・事故対応費用補償)

高齢者の入居・孤独死の際の原状回復費用の不安を解消

1. 週 2 回の電話（自動音声ガイダンス）による安否確認。
安否確認の結果をメールで通知。【4 名まで】
2. 居室内での不慮の事故の際は、100万円まで費用を補償。
 - ①原状回復（修繕・清掃・異臭除去・消毒等）費用
 - ②事故対応（遺品整理・遺族との連絡等）費用
 - ③葬儀費用（上限 50 万円）

入居高齢者の
不安も解消



利用者



安否確認メールを最大4人に送信



サービス説明
申し込み手続き



週2回の
安否確認電話



家財整理
・
遺品整理



業務委託



一般社団法人
家財整理相談窓口
生前整理・遺品整理・空家整理

ご清聴
有難う御座いました